

重点分野3. 定住・交流人口の増加

児童生徒に優れた文化・芸術に触れることができる機会を提供するとともに、安全・安心にスポーツに取り組むことができる環境づくりに努めます。

1 文化芸術活動の推進

文化芸術活動の充実 ~キッズシアター(演劇教室)事業~

文化芸術に親しむことのできる環境づくりのため、児童の情操涵養を目的とし、福島県文化振興事業団との共催により、照明、音響等の設備が整った文化センターにおいてキッズシアター(演劇教室)を開催します。



2 音楽都市こおりやまの推進

音楽に親しむことができる環境の整備 ~二分の一成人コンサート~

「音楽都市こおりやま」の将来を担う子どもたち(全小学校4年生)にプロのオーケストラ演奏にふれる機会を提供することにより、音楽を聞く楽しさを身近に感じてもらうとともに、公共ホールでの音楽鑑賞マナーを学習します。



3 子どもたちが安全・安心してスポーツに取り組むことができる環境整備

拡 スポーツ施設の整備 ~屋内水泳場整備事業~

子どもたちが、より安全に、安心して運動ができる、体力の向上と健康増進につながる環境整備を進めるため、屋内温水の水泳場を整備する。

- 開成山水泳場の全面改修(屋内温水化)
- 競泳用備品等の購入



拡 トップアスリート育成教室 ~2020東京オリンピック・パラリンピック対策事業~

2020年東京オリンピック・パラリンピック開催決定を受け、市内スポーツ選手の競技力向上を目的として、メダリストなど国内において著名な競技者、指導者などを招き、今後活躍が期待される中学生・高校生を受講者として、必要な基礎知識、スポーツに対する考え方、技術を学び、オリンピックなどの国際大会で活躍することができるトップアスリートを養成します。

- トップアスリート養成教室の開催
陸上競技・水泳競技など年間3回開催予定



重点分野4. 子育て支援

子どもたちを健やかに育てることができる環境づくりを進めるため、より安心して妊娠・出産できる環境の整備や保育サービスの充実、子どもたちの活動支援を図ります。

1 妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援

拡 保育料の無料化・軽減 ~幼稚園・保育所等保育料無料化・軽減等事業~

少子化対策や育児条件の改善につなげるため、幼稚園、認可保育所、認可外保育施設等に通う第1子児童に係る保育料の無料化・軽減等について、対象者の拡充等を行います。

- 所得制限の緩和
- 認可外保育施設利用者の補助上限額の引き上げ



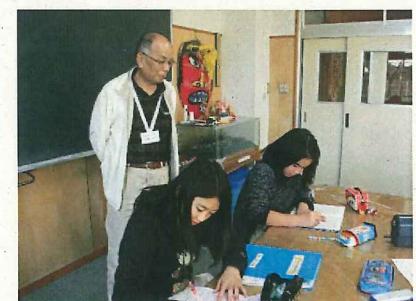
2 子どもたちの活動支援

拡 放課後児童クラブ及び地域子ども教室の運営 ~放課後児童健全育成事業~ ~地域子ども教室事業~

【放課後児童健全育成事業】

放課後、就労等により保護者のいない児童に対して、適切な遊び及び生活の場を提供するため、放課後児童クラブの運営を推進します。

- 放課後児童クラブ整備
 - ・新規開設3校 小泉小学校、穂積小学校、緑ヶ丘第一小学校



【地域子ども教室事業】

地域の参画を得て、子どもたちに、学習・スポーツ・文化活動等の場を提供し、放課後の居場所づくりに取り組みます。

- 地域子ども教室整備
 - ・新規開設1校 安子島小学校

3 健やかな成長への支援

拡 幼児期の健康対策 ~幼児肥満予防対策事業~ ~幼児歯科保健事業~

【幼児肥満予防対策事業】

東日本大震災による原発事故に伴い肥満傾向にある幼児が増加していることから、幼児期の肥満を予防するため、健診等の機会を通じて正しい食習慣についての知識の普及啓発を図ります。

- 栄養分析ソフトを活用した栄養指導の実施

【幼児歯科保健事業】

1歳6か月児健診や3歳児健診において、むし歯有病者率が高い現状にあるため、幼児期のむし歯予防に向けた各種事業を行います。

- フッ化物塗布の無料化

重点分野7. 教育環境の充実

本市の教育基本方針である「ともに学び、ともに育み、未来を拓く教育の創造」の基本理念のもと、児童生徒のより一層の安心・安全を確保するための学校施設の充実や、市民のニーズに対応した生涯学習活動の支援と貴重な文化財の環境整備のための各種施策を展開します。

また、学校教育分野においては「個性を伸ばし生きる力を育む学校教育の推進」を基本目標とし、「高い志を持って自立し、他と協働して未来を拓く子ども」を目指す郡山の子ども像として、重点的に事業を展開します。

1 学校教育施設の整備

新 小中学校耐震補強・(仮称)西田小学校建設等

小中学校校舎の耐震性の確保や利便性の向上を図るために、耐震補強工事や老朽化対策工事を行い、安全・安心な学校で快適に学ぶことができる環境づくりを進めます。

また、児童数が減少している西田地区において義務教育9年間を見通した効果的な教育環境を整備するため、地区内5小学校を統合し、平成30年度の開校を目指して西田中学校との一体整備による(仮称)西田小学校を建設します。

2 社会教育施設の整備

新 社会教育施設改修

社会教育施設の施設利便性向上を図るために、中央図書館の耐震補強工事や美術館の空調、照明、情報等の設備を更新し、安全安心な施設運営を図ります。

また、公会堂の2階部分の耐震性を確保し、施設の有効活用を図るために、改修を行います。

3 生涯学習の推進

生涯学習支援

生涯学習機会の充実を図るために、公民館、図書館、美術館において市民の多様化する学習ニーズに対応したさまざまな学習機会の提供に努めます。

新 図書館デジタルアーカイブ事業

郷土に関する古書や古地図等の貴重資料をデジタル化し保存するとともに、ウェブサイトで公開します。

○デジタル化入力作業

4 どの子も思う存分学べる教育環境の整備・充実

継 小規模校におけるネット会議・交流システム実証研究～未来を拓く教育の情報化推進事業

田村地区の小学校3校、中学校1校をモデル校として、回線を10Mbpsから100Mbpsに増強するなど、小規模校におけるネット会議・交流システムの整備を行い、その教育的効果及びネット環境のあり方について実証研究を行う。

また、「教育水準全国トップレベル」を目標とし、教育の情報化を積極的に推進するため、小学校の大規模校3校にそれぞれ1学級分と特別支援学級の児童生徒に1人1台のタブレット端末計605台を追加整備する。

5 一人一人を大切にした豊かな心の育成

拡 スクールカウンセラー配置事業費

不登校や引きこもり、発達障がい等による学校不適応の児童生徒に対して、個々の実態に応じた支援の充実を図る。

- 適応指導教室における体験活動の充実
- 児童生徒一人一人の実態に応じた支援の充実
 - ・専門家による心理検査やカウンセリング等
- スクールカウンセラー全校配置による教育相談体制の充実
- スクールソーシャルワーカーによる家庭支援の充実

6 体力・運動能力の向上

新 あんしん給食・食育推進元気アップ事業費

セーフコミュニティにおけるセーフスクールとして、安全・安心な給食の提供及び食育の推進を図るために、市費栄養職員を配置し、県費栄養職員未配置校へ巡回指導を行う。

- 市費栄養職員数 3人
- 巡回指導内容 食物アレルギー対応、衛生管理、食育指導、栄養管理等

